

村岡・深沢地区総合交通戦略（策定）

1. 概要

藤沢市村岡地区及び鎌倉市深沢地区は、ＪＲ東海道本線の藤沢駅と大船駅の間位置し、二級河川柏尾川やＪＲ東海道本線沿いの低地部を中心に、大規模な工場が立地し、その周辺部には住宅地が広がっています。

藤沢市、鎌倉市では、藤沢駅、大船駅における、駅構内の混雑、駅周辺の交通渋滞等、交通に起因する環境負荷の改善が求められており、藤沢・大船駅間の村岡新駅設置等による、村岡・深沢地区の交通利便性向上が望まれています。

新駅の設置を前提とした村岡・深沢地区の地区交通体系を確立し、具体的な交通施策を抽出、その実現に向けた施策パッケージや、施策実施手順・時期・主体等を具体的に明示した「村岡・深沢地区総合交通戦略」を策定し、５～１０年の短・中期を目標に、関係機関が一体となって地区交通体系の構築に向けて取り組んでいくものです。

2. 計画内容

- ・事業主体：湘南地区整備連絡協議会（神奈川県、藤沢市、鎌倉市）
委託発注については藤沢市

3. 協議会の設置

- ・村岡・深沢地区総合交通戦略策定協議会（別添「設置要綱」のとおり）
- ・協議会メンバー

学識経験者(2名)	鉄道事業者(2社)	一般乗合旅客事業者(3社)
(社)神奈川県タクシー協会各支部	国土交通省関東地方整備局	
国土交通省関東運輸局	神奈川県交通企画課	神奈川県都市計画課
神奈川県藤沢土木事務所	神奈川県警本部	神奈川県 藤沢警察署
神奈川県 鎌倉警察署	鎌倉市	藤沢市

4. 協議会開催予定（平成27年度に4回を予定）

第一回開催予定 平成27年 7月15日 10時～
第二回開催予定 平成27年10月予定

【村岡・深沢地区交通インフラ整備計画図（案）】

